あらかわ区報

平成31年
1月1日
No.1642

荒川区 ☎(3802)3111 FAX(3802)6262 http://www.city.arakawa.tokyo.jp/ http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

主な内容

2・3面◆新春対談

4面◆あらかわ情報の森

謹賀新年

年頭にあたって

荒川区長
特別区長会会長
西川 太一郎（にしかわ たいいちろう）

新年あけましておめでとうございます。区民の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、冬季オリンピックをはじめ、大リーグでの二刀流旋風、世界卓球選手権での若手の躍進等、日本人選手が世界で活躍した年でした。

こうした明るい話題の一方で、2月の北陸豪雪、6月の大阪北部地震、7月の西日本を中心とした豪雨、9月の北海道胆振東部地震等、日本列島各地に自然災害が多発した年でもありました。

区でも災害に備えるため、隅田川の河川水や井戸水を活用した断水時でも消火活動に有効な永久水利施設の整備や、全中学校への防災部の設置、被災後を想定した避難所開設運営訓練等を進めています。さらに昨年は、避難所となる学校体育館4校に空調設備を整備いたしました。

本年は、すべての体育館に設置することで、避難所環境と子どもたちの教育環境のさらなる向上を図って参りたいと考えております。防災以外にも、待機児童解消に向けた保育園の整備をはじめ、荒川総合スポーツセンター・あらかわ遊園のリニューアル、新尾久図書館・（仮称）日暮里地域活性化施設・区立児童相談所の整備等に取り組んで参ります。

2019年は、「平成」から新しい元号への「変化」の年です。世界的に著名な経営学者ピーター・ドラッカーは「変化はコントロールできない。できることは、その先頭に立つことだけである」という言葉を残しています。区はこれからも、区民の皆様に一番近い基礎自治体として、日々目まぐるしく変化する社会・経済状況を見極め、常に新しい発想でさまざまな施策を実行し、区民の皆様の笑顔を一つでも多く増やすことができるよう、職員一丸となって全力で取り組んで参ります。

結びに、本年が区民の皆様にとって、素晴らしい一年となりますよう、心からお祈りし、年頭のあいさつといたします。

あらかわ区報1月11日号は休刊です

新春対談

平成31年の新春対談は、俳人・対馬康子氏と西川区長が、日本の豊かな芸術文化の一つである俳句を中心に、荒川区の文化振興や、区の未来を担う子どもたちへの思いについて語り合いました。

▲対談は和やかな雰囲気で行われました（右は司会のケーブルテレビ・中西アナウンサー）

対馬　康子（つしま　やすこ）

香川県生まれ。荒川区在住。昭和48年、日本女子大学国文学科教授・中島斌雄氏の俳誌「麦」に入会し作句を始める。平成２年、第24代東京大学総長・有馬朗人氏が主宰する俳誌「天為（てんい）」創刊に参画する。平成27年、文部科学大臣表彰、荒川区特別功労者表彰を受ける。現在、「麦」会長、「天為」最高顧問のほか、現代俳句協会副会長、東京都俳句連盟副会長等を務める。

主な句集は、「愛国」「純情」「天之（てんし）」「竟鳴（きょうめい）」等。

俳句で子どもたちの心を豊かに

司会　対馬先生の俳句との出会いと、荒川区の俳句振興に関わられたきっかけを教えてください。

対馬氏　私が俳句を始めたのは大学１年生のときで、俳人・中島斌雄氏の下に入門したことがきっかけです。昔から本を読むことがとても好きな子どもで、学校から帰って家にある本を読むのが、楽しみの一つでした。また、毎日のように貸し本屋さんに漫画を借りに行くような女の子でした。中学校・高等学校では文芸部に入り、そこで詩を書いたり、文章を発表したりして、その延長線上で俳句を始めたんです。詩から俳句へという経過をたどったので、とても自然に俳句というものに親しむことができたと思っています。

区の俳句振興に関わるきっかけとなったのは、「俳句のまち宣言」です。「奥の細道矢立初め全国俳句大会」や「一茶・山頭火俳句大会」等に参加しているうちに、「奥の細道千住あらかわサミット」の実行委員の任命をいただき、「俳句のまち宣言」にも関わることになりました。その後も、さまざまな俳句振興に関わらせていただいています。

区長　アーサー・シュレシンジャーというケネディ大統領の特別補佐官を務めたアメリカの歴史学者が、日本で講演をされた時に「子どもは未来社会の守護者である」とおっしゃっていたんですね。私はその言葉に強く心を打たれまして、自分が政治家になったら、その考えを主張していこうと決意し、今までやって参りました。未来を守る子どもたちのために、子どもたちの能力を広げていく責任が我々にはあると思っています。

区でも子どもたちに向けた俳句の催しをたくさん行っています。その一つが「奥の細道矢立初めの地子ども俳句相撲大会」です。土俵を築いて呼び出しをすると、東西に分かれた子どもたちが長い紙に書いた俳句を見せて詠み合うんです。

対馬氏　この大会も今年で10回目を迎えますね。子どもたちもどんどん上手になっていて、毎年良い句が誕生しています。ぜひ、多くの方に観戦していただきたいです。子どもたちの俳句は、先入観のないまっすぐな、とても気持ちの良い句が多いですね。また、中学生と英語の俳句を作ったり、「俳句ハイク」と題したバスツアーで秩父に行って俳句を作ったりもしました。

区では「読書のまち宣言」もされ、読書にとても力を入れていますよね。読書はさまざまな道で役に立ち、人生が豊かになっていくことを実感しています。ゆいの森あらかわには、何万冊もの児童書を所蔵されていると伺っています。ぜひ、皆さんにたくさん利用してもらい、本に親しんでほしいです。

区長　俳句を通して区の魅力を積極的に区内外に発信する取り組みも進めています。その一つが「都電DE（デ）俳句」です。区のＰＲラッピングを施した都電に乗車し、沿線の観光スポットで俳句を楽しむ催しです。また、松尾芭蕉や正岡子規等、著名な俳人が多くの句を詠み、区内各地に句碑が建立される等、区は俳句ゆかりの地です。平成27年には「奥の細道千住あらかわサミット」の開催を記念し、「矢立初めの地あらかわ」のシンボルとして、南千住駅西口駅前広場に松尾芭蕉像を建立しました。

対馬氏　区は芭蕉の時代から俳句と縁が深いですよね。俳句と写真をセットにした「フォト俳句コンテスト」も面白い催しです。散歩をしながら俳句を作ることを「吟行」といいますが、観光スポットを記載した「まちあるきマップ」等の観光パンフレットを片手に俳句ゆかりの地を巡って、歴史をたどりながら吟行したり写真を撮ったりするのも楽しいと思います。

あらかわの財産であるモノづくり

司会　本日の対談を記念して、対馬先生が区民の皆様に向けて新春の句を作ってきてくださいました。この句に寄せた先生の思いを教えてください。

対馬氏　「モノづくり ことばを創る 明の春」という句です。「明の春」というのは、新しい春をことほぐ季語の一つです。新年と同じですね。「モノづくり」というのは、区はモノづくりのまちだということですが、本当にその通りだと思っています。吟行でまちを回ったときに、リヤカー屋さん・自転車屋さん・三味線屋さん等に伺って話を聞いたんですが、一つひとつがとても面白く、深くて感動しました。区には伝統工芸がたくさん

ありますよね。丹精込めてモノを作るということは、「モノに命を与えることだ」と思ったんです。命を与えるということは、言葉を紡いでいるということにつながると考えて、「モノづくりは言葉を作ること。それは俳句を作ることに重なっていく」、そういった思いでこの句を作りました。

区長　素晴らしい句ですね。区はもともと職人さんのまちであり、「モノづくりのまち」と冠して「モノづくり見学・体験スポットガイド」の冊子を作成しています。モノづくりは区の財産だと考えています。

俳句から広がる輪

対馬氏　俳句ブームもあり、俳句を始めたいと思っている方もいらっしゃると思います。俳句は道具もいらない、年齢も職業も関係ない、今すぐにでも始められるものだと思います。よく俳句は難しいと言われるんですが、決してそんなことはありません。作りたいなと思ったときに、まず季節の言葉を入れて、５・７・５のリズムで言葉を当てはめてみる。それが第一作の俳句になると思うんですね。俳句は日記のようだとよく言いますが、日記を書くようにその日にあったこと、うれしかったこと、悲しかったことを思い、きれいな花等を見ながら言葉にしていくと俳句ができて、また俳句が作りたいなという思いが湧いてくると思うんです。西川区長は与謝蕪村の「月天心 貧しき町を 通りけり」という句に感銘を受けたとお聞きしましたが。

区長　そうなんです。アーサー・セシル・ピグーというイギリスの経済学者が、ロンドンの貧しいまちを、まさに月天心、月が空の真ん中から照っている日の夜に歩いて「理論経済学も大事だけれど、貧しい人を救うための経済学者でいることが大事」という趣旨のことをおっしゃったんですね。私はまさにそれが地方自治の根本なんじゃないかと、若いころにそう思ったんです。

対馬氏　区が「俳句のまち宣言」をして俳句振興を進めていくということが、単にまちおこしというだけではなく、西川区長の「区民を幸せにする」という発想から生まれているということに、私は感動しています。俳句は人の心を豊かにし、人と人とのふれあいを作っていくものだ、だからみんなで一緒に作りましょうという、その根元に共感し、少しでもお役に立てればと思っています。

「俳句はあいさつ」とも言いますが、家族の中でも俳句であいさつをすると面白いと思います。季語は入っていなくてもいいので、５・７・５であいさつをしていくと、家族も笑い声が絶えないでしょう。お友達と「俳句を作ろうよ」と、お菓子を食べながら、気軽に俳句に慣れ親しんでほしいなと思っています。そして、俳句のまちという輪が少しでも「明の春」として広まっていけばいいなと思います。

区長　私は、区政は「区民の皆様に幸せになっていただくためのお手伝いをするシステム」だと考えています。一人ひとりそれぞれの幸せがあります。それを私どもがどのようにお手伝いするのか、その一つの手段として俳句があるということを、対馬先生をはじめ、俳句の先生方から教えていただいています。区もさまざまな形でお手伝いができるのではないかと思っています。

お年寄りに安心して暮らしていただく、子どもたちに未来を見てのびのび輝いてもらう、そして自然災害からも区民の命をしっかり守るということ等を、職員一丸となって、区民の皆様の幸せのために尽くしていく決意でございます。

本年もよろしくお願いいたします。

ケーブルテレビ（地デジ11ch（チャンネル））「こんにちは荒川区」の新春特別番組で、対馬康子氏と西川区長の対談を放送します（詳細は、**4面**参照）

日 期日(期間) 時 時間 所 会場・場所 対 対象 人 定員 内 内容 講 講師 持 持ち物 ¥ 費用 締 締め切り 申 申込方法(申込先) 問 問い合わせ先 ✉ 電子メールアドレス HP ホームページアドレス

あらかわ情報の森

費用の記載がない事業は無料です

お知らせ

休館のお知らせ

内館内清掃、設備点検

◆生涯学習センター・教育センター

日1月13日(日) ※13日の利用受付分は、1月12日(土)に受け付け

問生涯学習センター

☎(3802)2332

◆西日暮里ふれあい館

日3月17日(日)

問西日暮里ふれあい館

☎(3819)6945

荒川区議会議員選挙の日程が決定

告示日4月14日(日) 投票日4月21日(日) 問選挙管理委員会事務局

☎内線3411

区民保養所予約受付開始日

◆ホテルグリーンパール那須

利用期間7月1日(月)～31日(水) 所栃木県那須郡那須町湯本213

申▶電話…1月10日(木)午前10時からホテルグリーンパール那須へ

☎0287(76)2883

▶施設予約システム…1月11日(金)午前0時から荒川区ホームページで

◆ホテルニューアカオ

利用期間4月1日(月)～30日(休) 所静岡県熱海市熱海1993-250

申1月10日(木)午前9時からホテルニューアカオ東京予約センターへ

☎(3273)5151

問区民施設課施設計画係

☎内線2532

就学・入学通知書を送付

4月に区立小・中学校に入学予定の方へ、入学予定校等を記載した通知書を1月中旬に送付します。通知書が届かない・記載内容に誤りがある・入学が困難・区立以外の学校に入学する方はご連絡ください。

問学務課学事第一係☎内線3333

暮らし

成年後見制度相談・説明会と権利擁護相談

◆司法書士による成年後見相談

日1月8日・22日の(火) 時午後2時～4時

◆司法書士による成年後見制度説明会(法定後見編)

日1月16日(水) 時午後1時30分～3時

◆弁護士による権利擁護相談

日1月24日(木) 時午後2時～4時

所荒川区社会福祉協議会

申前日までにあんしんサポートあらかわ(荒川区社会福祉協議会)へ

☎(3802)3396

FAX(3891)5290

空き家相談会

日1月16日(水) 時午後2時～4時

所区役所北庁舎1階101会議室

対区内に空き家を所有している・区内の空き家でお困りの方 人12人(申込順) 内空き家の相続や登記・解体等に関する相談(1回30分程度)

申1月7日(月)～11日(金)に来所・電話・ファクスで、住所・氏名・電話番号・空き家の住所・相談内容を、区役所北庁舎2階防災街づくり推進課防災街づくり係へ

☎内線2826

FAX(3802)4104

養育家庭(里親)個別相談会

日1月22日、2月26日、3月26日の(火) 時午前9時30分～11時30分 所あらかわエコセンター 対区内在住の方 人各3組程度(申込順) 内里親制度の概要や登録方法等

申1月4日(金)～各日の3日前に来所・電話で、区役所2階子育て支援課児童相談所準備担当へ

☎内線3841

講座・催し

新年就職応援面接会

日1月16日(水) 時▶企業説明会…午後1時30分～2時 ▶就職面接会…午後2時～4時(受け付けは午後1時～3時30分) ※参加企業は、1週間程度前に下記ホームページに掲載 所東京芸術センター21階天空劇場(足立区千住1-4-1)

託児6か月以上の未就学児(定員あり・申込順)。申し込みは、1月4日(金)～10日(木)に足立区企業経営支援課へ☎(3880)5469

持履歴書・職務経歴書

問ハローワーク足立事業所第二部門

☎(3870)8617

HPhttps://jsite.mhlw.go.jp/tokyo-hellowork/list/adachi.html

子育て女性のキャリアアップ講座

日・時・所▶2月14日(木)・15日(金)・18日(月)～20日(水)午後0時30分～4時30分…ムーブ町屋 ▶2月21日(木)・22日(金)午後1時30分～4時…マザーズハローワーク日暮里

※全7回 対再就職を希望する子育て中の女性 人10人(申込順)

※区内在住の方優先 託児満1歳以上の未就学児(定員あり・申込順)

内ワード・エクセルの基礎講習、応募書類の作成方法、パーソナルカラー診断等

申1月4日(金)～2月1日(金)に就労支援課就労支援係へ☎内線466

あらわ座～伝統工芸技術のワークショップ・実演

日1月19日(土)

◆ワークショップ「寄席文字を書いてみよう」

時▶午前11時～11時50分 ▶午後1時30分～2時20分 人各5人(申込順) 講荒川区匠育成事業修了者・銘苅由佳氏 ¥300円

◆実演「漆塗」

時午前11時～正午、午後1時～2時30分 講荒川区登録無形文化財保持者・角光男氏

所荒川ふるさと文化館1階あらかわ伝統工芸ギャラリー

申1月4日(金)から荒川ふるさと文化館へ☎(3807)9234

親の知らない子どもの世界とイマドキの思春期

日1月19日(土) 時午前10時30分～正午 所日本総合医療専門学校2階202教室(東日暮里6-25-13)

人20人(申込順) 講ファミリー心理カウンセラー・よしおかゆうみ氏

¥300円 申電話・電子メールで、講座名・住所・氏名・電話番号を、荒川子ども応援団・銭へ

☎080(3252)2061

✉noriko.sen1000@gmail.com

荒川ブランドPR

日1月26日(土)・27日(日) 時午前10時～午後4時 所まるごとにっぽん3階たいけん広場(台東区浅草2-6-7) 内職人による実演、製品の販売 出展▶両日とも参加…洋服裁縫(角田次衛氏)・貴金属加工芸(髙橋一博氏)・木製品製造(千葉富治氏) ▶1月26日(土)…手描友禅(笠原以津子氏)・七宝(畠山弘氏)・鍛金(福士豊二氏) ▶1月27日(日)…つまみかんざし(石田一郎氏)・漆塗(角光男氏)・彫金(田村尚子氏)

問観光振興課観光振興係

☎内線461

販路開拓セミナー

日2月5日(火) 時午後6時30分～8時30分 所ホテルラングウッド3階「末広」(東日暮里5-50-5)

対経営者等 人50人(申込順)

内効果的な情報発信方法 講わたべ経営支援事務所代表・渡部和義氏

申経営支援課経営支援係

☎内線459

1月 CATV マイチャンネルあらかわ 番組案内

地デジ11ch(チャンネル) (番組内容は変更になる場合があります)

▶こんにちは荒川区(午前9時、正午、午後6時・9時から各57分)	1日(祝)～6日(日)	7日(月)～13日(日)	14日(祝)～20日(日)	21日(月)～27日(日)	28日(月)～31日(木)
▶ウイークリーニュース ▶区からのお知らせ ▶あらみん体操・荒川ころばん体操 ▶休日診療当番医 特…特集 行…荒川区行政ナビ 手…手話付き放送	新春区長対談「俳句のまちあらかわ宣言から3年～俳句の裾野を広げるために」※特集・行政ナビ等の放送はありません	特・手あらかわエコジュニアクラブ谷津干潟バスツアー 行・手民生委員・児童委員の取り組み	特荒川グルメ旅 行早めに確認～確定申告	特都電でまち歩き～小台・荒川遊園地前編 行裁判官が答えます～民事調停	特中学校紹介～第一中学校・第九中学校 行若手職員が伝えたい「荒川区で働く魅力」

▶あらかわ情報スクエア(午後4時・7時から各57分)	1日(祝)～6日(日)	7日(月)～13日(日)	14日(祝)～20日(日)	21日(月)～27日(日)	28日(月)～31日(木)
▶区からのお知らせ ▶映像ピックアップ	日暮里コレクション2018	おしどり文学館協定一周年記念講演会「果てなき往復書簡～一編集者から見た吉村昭・津村節子」(前編)	おしどり文学館協定一周年記念講演会「果てなき往復書簡～一編集者から見た吉村昭・津村節子」(後編)	生活支援体制整備事業講演会「我が事・丸ごとの地域づくり」(前編)	生活支援体制整備事業講演会「我が事・丸ごとの地域づくり」(後編)

その他の番組

▶あらまるNEXT(ネクスト)(区内情報番組)
放送時間 毎日午前6時・8時30分、午後1時30分から

▶あらぶんちょ!(荒川区・文京区・千代田区内の地域情報番組)
放送時間 毎日午前11時、午後2時・5時から

ケーブルテレビの申込み・問合せ

▶東京ケーブルネットワーク荒川サービスステーション ☎0800(123)2600
▶荒川ケーブルテレビ ☎(3894)3888

1月20日(日)までの休日診療当番医は、区報平成30年12月21日号または荒川区ホームページをご覧ください

あらかわ区報
毎月1日・11日・21日
※5月11日・8月11日・1月11日は休刊です
6万7000部発行

発行 荒川区
〒116-8501 荒川区荒川2-2-3
☎(3802)3111 FAX(3802)6262
http://www.city.arakawa.tokyo.jp/
http://www.city.arakawa.tokyo.jp/keitai/

住民基本台帳による人口と世帯(平成30年12月1日現在)

				前月比	前年同月比
人口	日本人	男	98,027人	14	107
		女	98,817人	−14	521
		計	196,844人	0	628
	外国人	男	9,330人	−7	206
		女	9,874人	14	324
		計	19,204人	7	530
	総人口		216,048人	7	1,158

			前月比	前年同月比
世帯	日本人のみの世帯	102,251世帯	16	1,117
	外国人のみの世帯	11,468世帯	11	528
	日本人と外国人の混合世帯	2,321世帯	−4	−16
	総世帯	116,040世帯	23	1,629

新聞未購読で、あらかわ区報の個別配付を希望する方は、広報課広報係☎(3802)4957へ
(荒川区ホームページからも申し込めます)

リサイクル適性Ⓐ この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。
R70 古紙の配合率70%再生紙を使用しています。